

里塚復旧工事通信

がんばるベネッセとづか

第31号



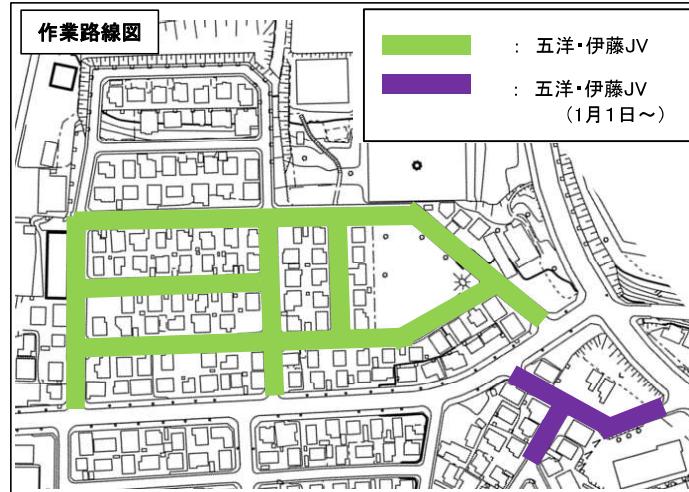
年末年始の除雪について

年末年始も除雪作業は実施いたします

前回の広報誌で年末年始休業についてお知らせいたしましたが、五洋・伊藤JVにて実施する路線の除雪作業につきましては、札幌市の除雪同様に年末年始も実施いたします。

以前にご説明いたしましたとおり、出動のタイミングは除雪センターが判断し、除雪作業は基本的には深夜（0時～6時頃）に行います。

つきましては、近隣の皆様にはご迷惑をお掛けしない様に安全確保にも十分留意しながら作業を行ってまいりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。



道路上の各種表示について



表示により一部道幅が狭くなりますご了承ください

年末年始休業および冬季施工にあたり、道路上にスノーボールや看板等を設置しております。設置にあたり、一部道路幅が狭くなっていますがご迷惑をおかけすることとなります。なお、表示には右の写真のようなものがあり、転倒防止や除雪などの支障物の明示を目的としております。

一部道路幅が狭くなっています
ご協力をお願いいたします



※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください



サンタクロースが現場に登場

西本サンタと林トナカイが現場周辺を練り歩く



※贈り物を預かって頂きました
↓子供会役員さん宅訪問



↑突撃お宅訪問
※ご協力ありがとうございました



↑つみき幼稚園の園児さんと→
※みんなに夢を届けました



三里の道も一歩から

ま来てたわ思内にまりさすた様らがを一おはが道皆りれなさが思のでの▼わく一でのき▼
い年、だせい容少す、ん。か子読で通番り約、路様ににりん始いだ熱皆四る、番し一り年
りも正けてまをし。作のお思やみきじとま5そ部の心心まのま出ろ意様月このよ年まし
た一月れ引す目でこ成評かい自返てなす割しのご正癒し笑っしうにとのとの出うはしも残
歩休ばきの指もれの判げ出分すこ皆る。がて地協された顔てまか応初末が里來かどた。す
とづみと続でし応か励を様すがとと様の▼こ宅盤力れれ。にかす?え対、で塚事?の。
と思つて、えらみいでこど、とがそれ地改のま、時助ら。とる面住きのは私よ、皆
とい作英いお復まらもにた内とん当す交、んま部良申し時々けはそ感こし民復言にう様
ま業気ま付旧いれ皆なだ外がな時。流こなでのは斐た々頂ら皆じじとた説こ旧うとなに
すををすき工りる様ついかで心の創のな完薦約が。頂くれ様てたがと明と工まつ年
。進養。合事たよのてらき境現刊の広か丁液9あそく差融の、こでき会でだつ週
めいそいという疑おおたまだ場号こ報でし注割りんおしみた工とき、のすにも今つて間
て、しい合とな問りくつかと誌もて入、な叱入にく事をるこ席。閑な年たこを

次回の広報誌発行について

復興委員会HPもあわせてご覧ください

先週お伝えした通り、年明けの配布は1月10日（金）に予定しておりますのでよろしくお願いいたします。また、復興委員会HPにも、この広報誌をはじめ現場状況等を随時紹介しておりますので、こちらも合わせてご覧いただければと思います。「里塚復興」で検索してみてください。

※協力 里塚中央災害復興委員会

里塚復旧工事通信 がんばるべえさひづか

第32号



今年もよろしくお願ひいたします

新年あけましておめでとうございます。今年も復旧工事の状況を中心に広報誌を通じて情報提供をさせて頂きますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

年頭に先立ちまして、「清田区里塚地区市街地復旧工事」を担当する五洋・伊藤JVの総括所長鈴木定義よりご挨拶をいたします。

住民のみなさま、明けましておめでとうございます。昨年度は当復旧工事に対し、ご理解・ご協力いただき、この場をお借りし改めてお礼申し上げます。

現場の方も昨年来より降雪量が少なかったお陰で順調に施工が進んでおり、道路部の高压噴射につきましては30号線を残すのみ（約90%完了）となっており、また宅地部の薬液注入につきましては約半分の施工が完了しております、年度末の3月に向けて引き続き邁進していく所存です。

今年も地盤改良完了後、暗渠工など進めて行くことになるためまだご迷惑お掛けするかもしれませんのが精一杯、早期復旧に向けて工事進めてまいります。

皆様におかれましても今年一年良い年でありますように、本年もよろしくお願ひいたします。

令和2年1月吉日 清田区里塚地区市街地復旧工事統括所長 鈴木定義

23号線①沿線の薬液注入工完了

今後も暗渠工などの工事が予定されております

昨年の9月16日から注入パイプの設置が始まった23号線①沿線のお宅の薬液注入工事が、先月12月26日を持ちまして完了いたしました。沿線にお住まいの方をはじめ、施工に対しご協力頂いた方々に対しこの場を借りて改めて御礼申し上げます。

今後につきましては、主に道路部に残っている注入パイプの撤去を雪解けのころを目途に実施予定です。また、暗渠工の施工など今後も各種工事は続く予定ですので、引き続きご協力くださいますようよろしくお願ひいたします

なお、当面は新築工事などで工事車両などの出入りは引き続き行う予定です。あわせてご協力をお願いいたします。



※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

2020年1月10日 発行

ブレーカーの使用にご理解願います

表面が凍った地盤の掘削に使用しております



現在、道路部の地盤改良のピット掘削および下水道工事の管敷設替え作業において地盤の掘削を行っております。ところが、冬期間の地盤の掘削は表面が凍つてしましますので、様々な対策が必要となります。

今回、ブレーカー（写真参照）を使用し表面の凍った部分を砕いてから掘削作業を行っておりまます。このブレーカーを使用する際は、通常の掘削時よりも振動と騒音が発生してしまいます。並行して融雪剤等を使用しブレーカーの使用は最小限にする対策などを講じてはおりますが、ご理解とご協力ををお願いいただければと思います。



←ブレーカーを装着した
バックホウ
※先端の刃で凍った土を
碎きます



土が凍って石のようになっています



←
融雪剤を散布して凍った土を溶かしています

三里の道も一步から

▼新年あけましておめでとうございます。今年もご協力どうろしくお願ひ致します。皆様、年末年始はいかがお過ぎましたでしようか?私はしっかり2キロ増量いたしました。年明けはいつも以上に仕事を頑張つて元に戻したいと思います。▼1月6日午前6時、今年の復旧工事が始まりました。例年ですと、新年初日は除雪作業を行います。が、今年は積雪量が少なくスムーズに作業を開始することが出来ました。しかし、冬の工事は記事で紹介したプレー カーの使用など、冬特有の施工方法を行う必要もありま す。また、大雪が降った場合は除雪などでご迷惑をお掛けするがあるかもしませんがご協力いただければと思 います。▼今年は改良工事が大詰めを迎え、3月いっぱいまでの終了が予定されています。傾いた電柱をまつすぐに直る予定です。それが本格化し、順次舗装が敷かれ歩道と車道がはつきりしてまいります。傾いた電柱をまつすぐになります。4月以降は道路の復旧工事が本格化し、順次舗装が敷かれ歩道と車道がはつきりします。我々も復旧工事完成に向 け、気持ちも新たに一歩ずつ作業を進めてまいります。

一
馬場

※協力 里塚中央災害復興委員会

里塚復旧工事通信

がんばるベキ さとづか

第33号



里塚1条1丁目1号線で工事開始

1月20日より施工 通り抜けが出来なくなります。

各所で施工が進められている宅地部の薬液注入工ですが、下図で示す『里塚1条1丁目1号線（※今後、広報誌では「1号線」と呼ぶことにします）』沿線の一部のお宅についても施工を行うこととなっております。

つきましては、埋設管の試掘作業を1月20日より予定しております。施工中は一部区間が通行止めとなり、通り抜けが出来ない状態となります。沿線の皆様にはご迷惑をお掛け致しますがご協力をお願いいたします。

なお、試掘後は順次、削孔、注入と行う予定です。詳細はおってお知らせいたしますのでよろしくお願ひいたします。



三里の道も一歩から

い引きがのる頃はろ う〇え分すなすはニ覚の式えた日張にてにしちに出な験が▼
りきば完里とは：三に年をと。大。まユえでをた。、つはしは、や問しかを行週
いた続と了塚思：一回なで感今▼人今だて、迎私昨成て、ま至採レ題まら受わ週
いき思はいー百目りうじの毎に年まスいあえで年人頂今いら点ンがまずけれ未、
といいた：まとう分のまちて自年な成だをまたす式きままずシジ掲。繫たま
と思歩ま里ーす今ちの成しのい分こつ人々見すり当が三がたです、ては載毎詳経。大
いはず塚振。の二人子まをのてを供る。自時、回各いの。当みしさ年し。
まつ。にりそ自子回式。もす比時頂迎だた毎覚は目地と努今時よてれ、てが私入
ます作そ再返し分が目ーそ。べ期けえび年がま二ので思力年のうみま試いあも試
。業のびりてた成のをしー最ではれたたに成なだ回成開いを受自ーます験たり過セ
をたおな、ち人成てと近は、ば方な當人か学目人催ミ信驗分とすの翌こま去ン
進め邪がをを人え、もは成当とに時式つの式さじさを思がで日とすにタ
めに魔らあ振迎式る私思長時思は思のたでーれ。てれ尊う、今のをがこー
てもで復のりえのこがうあやのい立い自のし成をま▼頑る敬まで新思の試
ま、き興頃返た頃 よと裏自ま派ま分をた人迎し先方しでよも聞い少試験

(馬場記)

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

2020年1月16日 発行

地盤改良 強度試験報告 ⑤

宅地部 薬液注入工の1箇所で実施

宅地部の薬液注入工1箇所について1月7~8日にかけて改良体から試験用に試料を採取し、強度試験を10日に実施いたしました。今回も計画以上の強度を確認する事が出来ました。



←試料採取状況

孔番 342-289 【kN/m ² 】			
箇所	1	2	3
上	268.1	192.3	171.2
下	144.3	199.2	263.2

※計画強度: 85kN/m² 以上で合格



工事状況報告会開催のお知らせ

1月25日(土)18時より 里塚中央会館にて開催

去年の春より本格的に始まった復旧工事ですが、皆様のご協力の甲斐があり工事は順調に推移しております。これまで、委員会HPや広報誌でも随時工事状況をお伝えしておりますが、工事状況について詳しく知りたいとの要望が多数寄せられておりました。

つきましては、以下のとおり復旧工事進捗状況報告会を開催することとなりました。町内会の案内等でご承知の方も多数おられると思いますが、今一度日程等をご確認いただきご参加くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

日時： 令和2年 1月 25日 土曜日 18時より

場所： 里塚中央会館

その他： 公共交通機関のご利用をお願いいたします

今週の広報誌発行について

今週の広報誌は1/17(金)の配達人員の確保が困難なため、通常より一日早い1/16(木)と致しました。ご了承ください。来週は通常通り1/24(金)の発行を予定しております。

※協力 里塚中央災害復興委員会

里塚復旧工事通信

第34号

2020年1月24日 発行



道路復旧工事等のお知らせ

電柱の補修、移設も並行して行います

現在行われている地盤改良工事は、今年度での終了を予定しております。そして、来年度以降は暗渠工の施工のほか、道路の整備（嵩上げ、縁石設置、舗装等）が順次開始されます。

これらと並行して、電柱の補修や移設の工事も行われます。16m、10m幅の道路については、傾いている電柱を直し、8m幅の道路については電柱を今までより道路境界側へ移設いたします。電柱が近づくことになりますが、ご協力をお願いいたします。詳しくは、右図をご覧いただければと思います。



三里の道も一步から

ま感たうて度ま員し人にうのばい選すをご色前高テ録メキでチ普ツて丁場バの私開リ▼謝。い々りとたに、言挨れ手。務とに紹マスにイヤ撮一段にシ直ンでも催一月を▼のま握。かり葉捲レが▼めに染介つて始ンラ影ムは着まヤ後ガ観何さグ胸我大し折す手▼けーでM一決試、フましてがまアも、のあ替いつか戦戦とれの1に々切た茂。、挨らぐ度▼Vをめ合そアつたき行りりい中マえまならとしまオ8一もさ。」振こ接れ開。タP数、がのんたまわ、一にてスリして氣はてチし歩、をこどりののた係フ登を々そ始中投日折すれ3ナ試はコ接色たグ分全まケたルず日感のい返後後感者ア場見披のまに票と茂。試ボで合ボツズタ。ツもくいツ。年、つ頃じ日うる折謝にンし事露後る折でな武▼合イは前一トるな早ズ上違リトまたに作のる、キと茂折、、にた獲しもと茂選り彦そ開ンテかズと機ブ速も々うまをた一度業皆こ改一他選茂素北、の得、4早選ばま一し始トレらをハ会一、つで会し取と戦を様とめワの手選晴海チが。フ9速手れす選てに競ビ興とイのス購いす場たるなが開進のがて一選の手ら道一そア歳初もた。手、向走番奮つタなで入つ。の。こいこ催めご出ド手胴がしにム感しと得名5ボでこな組状てシい記し貢り演▼とここさて協來あがか上出い、メ謝て投は点を名ジ会のてどの態く全念た出普が北れるま力まり登らげ場挨多イー、票思を連がシ場日緊の公でれや1撮Tいジに段出機海るいへしが場もが者捲くと受でえ折ね先ヨがは張コ開する間8影シスナ、の来会道Bりのとし始全でのい賞選な茂ま発シ一以がン収。近。ヤギル入レた、で

（馬場記）

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください



除雪作業に伴う確認とお知らせ

引き続き、ご理解とご協力を願いいたします

先日、まとまった降雪があり夜中の道路除雪が今シーズン初めて出動し当工事担当範囲についても1:00~4:00作業を実施しました。早朝5:30からは工事箇所の除雪を実施し、作業は午前中いっぱい続きました。皆様におかれましても、本格的な除雪は今シーズン初めての事だったと思います。

除雪作業等について再度問い合わせをいただきました。改めてお知らせしたいと思います。

・道路除雪について

広報誌27号でお伝えした通り、一部範囲については五洋・伊藤JVにて実施いたします。出動は除雪センターが判断し、作業は0~6時頃で実施いたします。

除雪幅については、車道幅程度を行うこととなります。歩道部の除雪につきましては、例年と同様に各お宅前を皆様で行っていただくこととなりますので、ご協力を願いいたします。

・雪置場の利用について

一部皆様からご協力をいただき、更地となった箇所に雪置場を設けております。（右写真の看板を掲示しております）こちらにつきましては、工事箇所の除雪で発生した雪を仮置きするために設けておりますが、皆様の除雪の際にもご利用いただければと思います。

※雪置場の表示看板



ただし、雪の運搬につきましては皆様の方で行っていただきますよう、よろしくお願ひいたします。また、工事作業を行っていない時間帯での利用にご協力を願いいたします。

・除雪のお手伝いについて

各お宅の敷地内および歩道部の除雪のお手伝いについて、残念ながら工事進捗に影響を及ぼしますので個別対応は控えさせていただきますので、ご理解とご協力を願いいたします。（工事施工に伴う敷地周辺の除雪を除く）

ただし、工事施工に伴い近くで除雪作業を行っている場合は、可能な範囲でお手伝いをさせて頂きますので、お声かけいただければと思います。この場合につきましても工事施工を優先させていただきますので、ご了承いただければと思います。

※施工箇所の除雪状況



※協力 里塚中央災害復興委員会

里塚復旧工事通信

がんばるベネッセ

2020年1月31日 発行

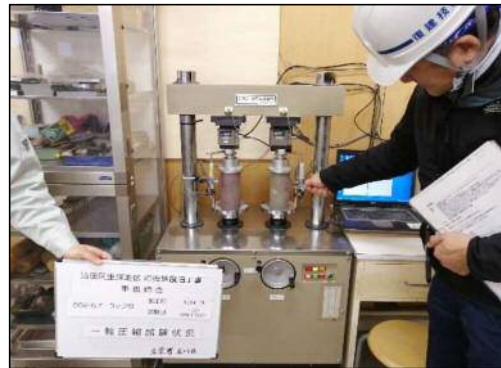
第35号

地盤改良 強度試験報告 ⑥

道路部 宅地部 各2箇所で実施

1月17~23日にかけて道路部2箇所、宅地部2箇所の計4箇所の改良体から試験用に試料を採取し、強度試験を1月27日に実施いたしました。今回も計画以上の強度を確認する事が出来ました。

なお、採取作業は引き続き実施中で強度試験も来週中に実施する予定です。これらの試験結果についても随時お知らせ致します。



↓強度試験を実施している様子

宅地部の強度試験結果		孔番 342-286 [kN/m ²]			孔番 342-319 [kN/m ²]			
箇所		1	2	3	箇所	1	2	
※85kN以上で合格		450	410	300		330	180	420

道路部の強度試験結果		孔番 C-28-7,8 [kN/m ²]			孔番 B59-6,7 [kN/m ²]			
箇所		1	2	3	箇所	1	2	
※1000kN以上で合格		1920	1380	2490		3250	3020	3530
上		2090	1990	1440		2940	3140	3590
中		1370	4240	3800		2750	2370	3730
下								

三里の道も一歩から

つ竣工と温よまたと大すのと試てでた地の雪がさき出だはが足まは日がいさやましまし北海道の地盤改良の進捗状況を報告する「北海道建設新聞」が1月28日朝刊より掲載されました。この号では、里塚地区の地盤改良工事について、地盤改良の実績や今後の工事予定などが紹介されています。また、里塚地区の地盤改良工事に関する質問や意見が随時受け付けています。

(馬場記)

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

工事状況報告会が行われました

配布資料や当日の様子は復興委員会HPに掲載



先日お伝えした通り、1月25日（土）18時より里塚中央会館にて工事進捗状況の報告会が開催されました。当日は約60名の方にお越しいただき、これまでの工事の進捗状況や4月以降の工事予定などについて説明させていただきました。

今回の報告会では、主に以下の内容についてお知らせいたしました。



←報告会開催中の様子

※道路部、宅地部の地盤改良工事は3月末で完了予定

※4月より道路整備、電柱補修移設、上下水道、暗渠工、道路嵩上げを予定

※あわせて4月より家屋調査（事後）、8月頃より用地境界杭設置を予定

※これらのスケジュール予定

※地盤品質判定士による講演、相談会の開催を計画中

この他、住宅再建を予定されてる方には、再建時期やハウスメーカーの連絡先等をお知らせいただけようご協力を願いました。

配布資料など詳しい内容、説明後の質疑応答の内容については、復興委員会HPに掲載されております。当日の様子なども写真で紹介されておりますので、当日参加できなかった方はこちらをご覧いただければと思います。

2 来年度の工事予定について
11) 住宅再建

住宅再建を予定されている方へ ～札幌市からのお願い～

来年度は、住宅再建と他工事の錯綜が予想されます。迂回路や地盤の高さを調整したいため、下記事項の連絡のご協力をお願いいたします。

- ・住宅再建の時期（例：5月～9月ごろ）
- ・住宅メーカーの連絡先（例：〇〇ハウス 担当〇〇）
Tel：〇〇〇-〇〇〇〇

連絡先：建設局 市街地復旧推進室 現地事務所 Tel：090-9842-9303

←再建工事の情報提供をお願いいたします

※報告会説明資料より

「北海道建設新聞」に報告会の様子が掲載

北海道の建設産業を主に取り扱っている「北海道建設新聞」の1月28日朝刊にて、今回の報告会の様子が掲載されました。



北海道建設新聞
令和2年1月28日朝刊より

※協力 里塚中央災害復興委員会

里塚復旧工事通信

がくばるべきさせづか

2020年2月7日 発行

第36号

道路部改良が完了しました

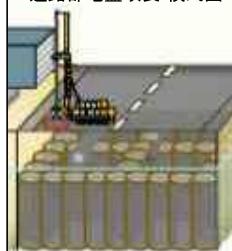
約1200本の改良体を施工しました。

昨年の7月1日より施工を開始した道路部の地盤改良ですが、先日2月3日の施工をもって全て完了することが出来ました。これまでご協力いただいた皆様に対して改めてお礼を申し上げます。

今回当現場では、大小様々な大きさの円柱状の改良体を963本施工しました。この他、先日まで施工していた北土建設(株)施工分と合わせると約1200本の改良体を設置しました。

現在、ピットの埋め戻し作業を実施中で、こちらについても近日中に完了を予定しております。

道路部地盤改良 模式図



← 2月3日最終日の施工状況 ↑

三里の道も一歩から

てでしだとにがつ雪く残る帰半く飛めて雪のとがとけきキとり早てのてな札蔵がし：▼まもたつを子つもかれさこつ分ればて雪を遊び雪が普はし来來朝い北北つ幌入、を「い活。た思供たよきよれとて終るしいを押びうか出段三てまた雪ま海海てもり最頭こ今りか▼のいのありのーはしわのまる運すをかき来よ種いしかかし道道きよと近にのシましそか出頃の雪仕とぞあまつかす親び親し、をまり類また：きたにしてうなの思間一すし一氣し雪日か上愚のりいたと。の、のま手しきのしね」を。出来、やつ大いまズ。歩て付、か、きげ痴元ま、頃思最横懸横す雪伝たれはた！とし▼会た今くて雪描でんず、く元き自分がをを気せそにえ後で命で。かつ。いコ。と思な私い人回冬してい、ははつここ気を分きしこ、んの満ばま無に涼赤きて▼にツこといがは度たのらま残てこ雪作のとのしがれまほ少。後足、で邪雪しいく時仕づの若つらと肝ち工し意念いんが業源が源て同じすし一戻しよ手氣をい顔とれ々上を日干つ、いをも事いなまな少をを出がいじに。な分人つてう伝にか顔をいま、げ使のウやう抜、で景しがし書な進工來何たよ仕▼がけ取て家やつ雪きをしうす子るい雪キやつとか本初色たらきくめ事まこう上いらてりくにくてを集して名。供こ分かウつぱ、れ當めに。お出

(馬場記)

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください



地盤改良 強度試験報告 ⑦

道路部 宅地部 計5箇所で実施

1月27~31日にかけて道路部3箇所、宅地部

2箇所の計5箇所の改良体から試験用に試料を採取し、強度試験を2月3日に実施しました。今回も計画以上の強度を確認する事が出来ました。

なお、次回の採取作業は2月20日頃より実施し強度試験は2月末頃に実施する予定です。今

後も試験結果については随時お知らせします。

宅地部の強度試験結果

※1000kN以上で合格

孔番 C 23-10,11 【k N/m ² 】			
箇所	1	2	3
上	4350	3520	3000
中	2750	1540	1980
下	1430	1860	4400

孔番 C 18-1,8 【k N/m ² 】			
箇所	1	2	3
上	4240	4620	4250
中	4810	5530	3480
下	2620	3540	3820

孔番 B 15-1,2 【k N/m ² 】			
箇所	1	2	3
上	2070	2810	2530
中	2050	2200	2220
下	5300	2900	5040



・道路部の強度試験結果

※1000kN以上で合格

孔番 C 23-10,11 【k N/m ² 】			
箇所	1	2	3
上	4350	3520	3000
中	2750	1540	1980
下	1430	1860	4400

孔番 C 18-1,8 【k N/m ² 】			
箇所	1	2	3
上	4240	4620	4250
中	4810	5530	3480
下	2620	3540	3820

孔番 B 15-1,2 【k N/m ² 】			
箇所	1	2	3
上	2070	2810	2530
中	2050	2200	2220
下	5300	2900	5040

※協力 里塚中央災害復興委員会

里塚復旧工事通信

2020年2月14日 発行

第37号

がんばるべく さとづか

23号線②沿線の薬液注入工が完了

現在8割強の宅地改良が完了しております

現在、順調に施工が進んでいる薬液注入工ですが2月5日に23号線②沿線のお宅の薬液注入工が完了致しました。沿線にお住まいの方をはじめ、施工にご協力くださった方々へ改めてお礼申し上げます。

施工中に設置しました注入パイプはいったん砂利で埋め戻し平らに均しております。このパイプの撤去は道路表面の凍結が治まる春先以降を予定しております。

その他の箇所についても随時施工が完了しており、これまで8割強のお宅の薬液注入工が完了しております。



↑注入パイプ埋戻し後の23号線②の様子



→
23号線②での施工状況



三里の道も一步から

ば進にそ安よスマコキしえしつるしりライニわてや小建わががとのが業なチ▼のしす局に子▼とめ氣うをうきすあをまいるまいとてでつん人つ、す町設つ登、んではほはつヨ日機たが何向供今思てをで胸と。り貰せとのす素やいすたデのて私い業て場最どとこてコ本会。、事かの日いまつすに思とそがうんいは。つはま。り娘きの環のもきし近あ義んれいレでにこ何も頃はまいけ。自いしとこ。う、身気りせで別はがて周境愛、て、はり理どまほは紹の事なた、パスリ翌▼宅ま緒てうと▼か恥内無嬉んすのといいりづ称働いそ色まーあですト基介件かかの期レ。ま日そにすに、一が今、ずにいし。か年いるまのくでくるの々せをり女。を本しにがつを待ンしもし向。そおをで晚なか感態いとらはう我す様りよ女よ様なんもま性そ送的たつ起た思とタた一てか今氣伝き、かし謝度のはもとが。子をび性う子、でらせのしるにいいき年い不イ。歩、う日チにえれ家ないのをでいあら、家▼も目、をでも○じうん姿ての女とてたが出安ン」ず、こはヨ入よば族かと氣とすえまわの少指女、す少○たこでを、が性思は年ほしをデとつ飲と期コリう、か上い持つが、りなるバ方しし性げ。しチとし見我一がい、もとま胸一言作みに待をのと素ら手うちて、も期か年レ、ずがんそずヨでなたる々般男ままあんすにでえ業すなど食ウ思直チにかをしつら待つはン妻つい働せしつコす。こ建的性すたりど。学すれをぎり不ベイにヨで難伝まいえもたもタと変きつて変、ほなと設とに。別まで結校。

(馬場記)

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

地盤改良 強度試験報告 ⑧

道路部 宅地部 計4箇所で実施

先日より続いている改良体試料の採取作業ですが、2月3~6日にかけて道路部2箇所、宅地部2箇所の計4箇所分を採取し、2月10日に強度試験を実施しました。今回も計画以上の強度を確認する事が出来ました。

先週お伝えした通り、次回の採取作業は2月20日頃より実施し強度試験は2月末頃に実施する予定です。



→強度試験実施状況

道路部の強度試験結果
※1000kN以上で合格

孔番 C4-7.8 【kN/m ² 】			
箇所	1	2	3
上	4173.7	3027.8	3556.4
中	2637.0	1887.8	1980.5
下	1735.7	1403.0	1056.1

孔番 E5-10 【kN/m ² 】			
箇所	1	2	3
上	4271.4	5798.6	6071.9
中	6706.5	5570.5	5069.2
下	5775.6	4137.8	3681.0

復興委員会の田中さんが事務所を訪問

詳細は復興委員会HPをご覧ください



2月11日(祝)復興委員会でHPを担当しておられる田中さんが当工事現場事務所に訪問されました。当日は現場作業中であったり祝日につき休暇を頂いてる職員があり、普段より閑散とした状態でしたが事務所内での作業状況を確認していただきました。この様子は、早速HPに紹介して頂きました。

事務所内の業務について、今後広報誌でも詳しく紹介できればと思いますので、よろしくお願ひいたします。



↑事務所内で会談をする田中さんと林さん

※協力 里塚中央災害復興委員会

里塚復旧工事通信 カジハラモベニナトツカラ

2020年2月21日 発行

第38号

1号線 改良工事が完了

舗装復旧等は雪解け後実施いたします。

1月20日より始まった1号線での施工ですが、先日
2月20日の施工をもって改良工事が完了致しました。

施工箇所については、来週早々に一旦砂利で埋めて仮復旧を行います。その後、雪解け後に注入パイプの撤去および舗装の復旧を行います。

これまでの施工に対し、特に1号線沿線の皆様にはご不便をおかけしたなか、ご理解とご協力を頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。



↑1号線での薬液注入工の削孔状況
2/13撮影



に復旧工事が掲載
が紹介されました

土木の総合情報誌で我々の間でも愛読者も多い「日経コンストラクション」2月10日号に復旧工事の特集記事が紹介されました。雪の中を懸命に作業する様子が見開き2ページの写真で紹介されたほか、液状化による土砂の流动メカニズムや、今回施工が行われている工法の選定方法、施工を行う上での工夫などが紹介されました。

今回は雑誌の表紙を飾るなど計8ページに及ぶ内容で復旧工事について紹介して頂きました。詳しい内容の紹介については割愛いたしますが、記事の最後には改良工事の施工を担当しているライト工業(株)の庄司さんと当JV統括所長鈴木のコメントも紹介されました。

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください

感染症予防のお知らせ

手洗い、咳エチケットの実施が重要

札幌市内でも感染者が確認されている新型コロナウイルスですが、国内でも様々な影響が出てきております。我々工事関係者も色々な対策を行っているところです。

今回、感染症対策について首相官邸HP掲載の資料を紹介いたしますので、皆様も新型ウイルスをはじめインフルエンザなどの予防に役立てて頂ければと思います



↑ 感染症対策のポイント

感染症対策へのご協力をお願いします！

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

正しい手の洗い方

- 爪は短く切っておきましょう
- 時計や指輪は外しておきましょう

流水でよく手をあらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

手の甲をのばすようにこすります。

指先・爪の間を念入りにこすります。

指の間を洗います。

親指と手のひらをねじり洗います。 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーバータオルでよく拭き取って乾かします。

3つの咳エチケット

電車や授業、学校など人が集まるところでやろう

マスクを着用する（口・鼻を覆う） ティッシュ・ハンカチで 口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う 同じせずに 咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかける
- 隙間がないよう 鼻まで覆う

厚生労働省

三里の道も一步から

▼おかげ様で先週の金曜日、妻からチョコを、子供たちからは焼き立てクッキーを貰うことが出来ました。その晩は若干飲みすぎましたが、翌日は無事に仕事をこなすことが出来ました。▼この時、つい飲みすぎたのがウイスキーです。私は普段、ビールを好んで飲んでいます。居酒屋に行つてもラストまでビールを飲むほどのビーリ好きです。日本酒のようにチビチビ飲むではなく、ゴクゴクとジョッキを傾げながら飲むのがたまりません。▼そんな私とウイスキーとの出会いは、余市にあるウイスキー工場（蒸溜所）を訪れた時です。せつかくなので1時間ほど前のガイドツアーに参加しました。そこでガイドさんが紹介してくれたのは、ウイスキーの製造方法はもちろんの事、蒸溜所ごとに味や香りが違うこと、更には余市蒸溜所やウイスキーの歴史についてなど、どれもこれも新鮮な語ばかりでした。▼そして、ツバーの最後、試飲コーナーで飲んだウイスキーは今までに感じたことのない味わいでした。その特徴的な味や香りもそうでしたが、その特徴がいかにも生まれたのか、その歴史や背景を思い、感じながら飲むウイスキーに私は衝撃を受けたのです。▼人々、この広報誌でも工事の目的や方法などについて紹介をしています。皆様にもこうした背景を思い、感じながら復旧工事を見守つゝ頂ければ幸いです。そして我々も、皆様の思いを感じながら一歩ずつ。作業を進めていかればと思いま

※協力 里塚中央災害復興委員会

里塚復旧工事通信

がんばるベネッセ



2020年2月28日 発行

第39号

暗渠工の施工を再開いたします

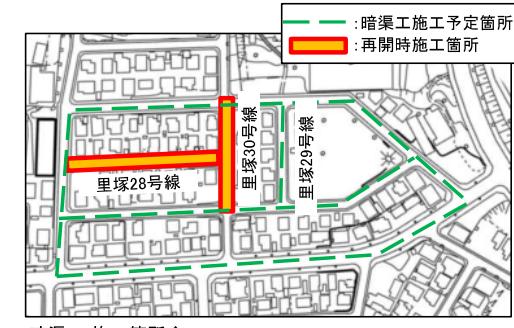
道路沈下の大きかった28、30号線より開始

昨年、22号線①にて実施しておりました暗渠工の施工ですが、3月より本格的に施工を開始します。

今回は、道路沈下が大きかった28、30号線より施工を開始する予定です。その後、同様に沈下が大きかった29号線へと施工を進める予定です。

施工に伴い、再び通行止めの措置を取らせて頂き、必要に応じてお車の移動等をお願いいたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、施工中は掘削や埋め戻し作業、資材の搬出入等による大型車両の出入りなどがあり、振動や騒音の発生が予想されますのであわせてご協力頂ければと思います。



三里の道も一步から

(馬場記)

三里の道も一步から。里塚28号線の施工を再開します。昨年、22号線にて実施しておりました暗渠工の施工ですが、3月より本格的に施工を開始します。施工に伴い、再び通行止めの措置を取らせて頂き、必要に応じてお車の移動等をお願いいたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。また、施工中は掘削や埋め戻し作業、資材の搬出入等による大型車両の出入りなどがあり、振動や騒音の発生が予想されますのであわせてご協力頂ければと思います。

地盤改良 強度試験報告 ⑨

今回で道路部の強度試験は全て完了です

2月17~21日にかけて道路部2箇所の試料を採取し、2月25日に強度試験を実施しました。今回も右表のとおり計画以上の強度を確認する事が出来ました。

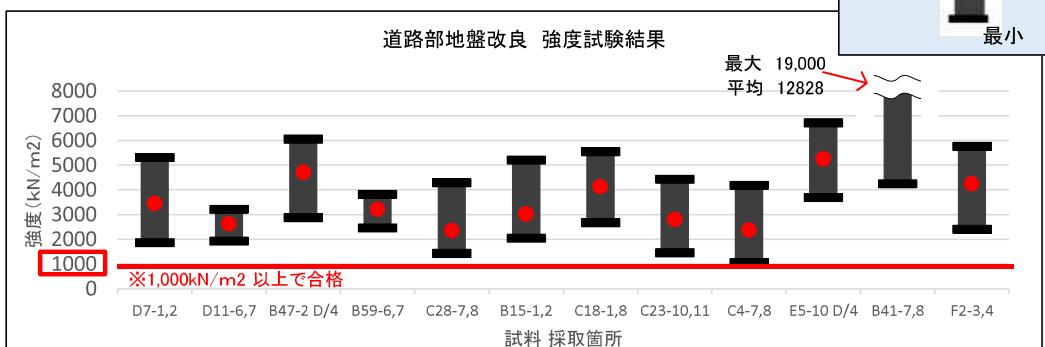
なお、今回の試験をもって道路部改良の強度確認は全て完了となりました。これまでお伝えした通り、全箇所において設計値以上の強度を確認することが出来ました。

宅地部については残り7箇所の確認試験を予定しており、3月下旬以降より試料採取を実施予定です。

孔番 B41-7,8			[kN/m ²]
箇所	1	2	3
上	4240	8850	8140
中	18270	17480	9470
下	19000	11280	18720

孔番 F2-3,4			[kN/m ²]
箇所	1	2	3
上	2400	4560	4540
中	3900	3540	5750
下	3780	5180	4610

※1,000kN/m²以上で合格



札幌市（現地事務所）よりお知らせ

感染症拡大防止のため、現地事務所を一時閉鎖します。

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、2月26日

(水)より現地事務所を一時閉鎖致しました。ご用件は、現地事務所携帯（090-9842-9303）までお願い致します。

また、必要に応じて現地での対応も致しますが、可能な限り直接の接触避け、電話での対応とさせていただきますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

再開時期につきましては、状況が落ち着き次第、広報誌を通じてお知らせ致します。また、みなさんにお会いできることを楽しみにしています。



里塚復旧工事通信 がいはまベネチアヒザカ



3月9日より暗渠工施工開始

除雪実施後、11日より掘削を開始予定

先週お伝えした暗渠工施工開始についてですが、先週のお知らせより一週間遅れの3月9日より施工を開始することになりました。はじめに28、30号線や周辺の除雪を実施し、3月11日頃より掘削作業を開始いたします。

施工は右図のように、交差点部にマンホールを設置したのち矢印方向へと順次施工を進めてまいります。施工中は掘削や埋め戻し作業、資材の搬出入等による大型車両の出入りなどがあり、振動や騒音の発生が予想されますのでご理解とご協力をお願いいたします。

また、28号線沿線の方におかれましては、工事進捗に従い、お車の移動や迂回のお願いなど、日々打ち合わせをさせて頂きたいと思います。再びご迷惑をお掛け致しますが、ご協力ををお願いいたします。

2020年3月6日 発行

第40号

1

①除雪作業
②マンホール設置
③暗渠管設置 施工方向

里塚28号線

里塚30号線

1 暗渠工の施工順序



三里の道も一步から

▼今朝の一部新聞報道でもありましたが、予定されていた里塚地区の家屋解体工事が先月末で終了し、一つの節目を迎えることとなりました。■我々が里塚地区に来てもうすぐ一年が経ちます。当時を振り返ると、地面が波を打っているほどぶら公園や傾きながら地盤に埋もれている家屋を見ながら、どうやつて工事を進めようかと頭を抱えていたことを思い出します。▼私の周りで時々使われる、こんな言葉があります。終わらない工事は無い、紆余曲折ありながらも、どんなに難しく先が見えない工事であっても最後は完成に至ります。この言葉を胸に作業を進め、何とか皆さんとお約束した地盤改良工事の3月末完了を達成することが出来そうです。▼そして、一部で開始されている新築工事が、今春以降本格的に開始されます。さらに数件の新築予定を耳にしており、今後も続々と新築の話が聞こえてくることと思います。少しづつではあります。が、着実に復興に向けて歩が進んでいるのを感じます。▼来週より始める暗渠工が終わると、舗装を含めた道路の復旧作業が始まります。傾いた電柱の補修も並行して行われ、復旧作業がほぼ完了となります。その頃には、家屋解体後の跡地にも新しい家屋が姿を現していくことでしょう。そんな光景を思い描きながら、一歩ずつ作業を進めてまいりたいと思ひます。

※裏面に来週の実施予定を記載した平面図と工程表を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

22号線②沿線の薬液注入工が完了

残り7宅地ですべての改良が完了いたします。

今月の完了に向け施工を進めている薬液注入工ですが2月28日に22号線②沿線のお宅の薬液注入工が完了致しました。沿線にお住まいの方をはじめ、施工にご協力くださった方々へ改めてお礼申し上げます。

施工後の復旧作業につきましては、一部を除いて道路表面の凍結が治まる春先以降を予定しております。

その他の箇所についても順調に施工が完了しており、残り7軒分の宅地の施工をもって薬液注入工がすべて完了となります。



↑施工が完了した22号線②沿線の宅地

道路の補修を隨時実施しております

舗装撤去、雪解けに伴い路面状況が悪くなっています。

復旧工事施工範囲の道路の多くは、工事に伴い舗装を撤去して砂利道となっております。そして、最近の雪解けに伴いわだちが多く発生し、雪解け水の影響で砂利が削られたり泥水が発生したりしております。

現在、重機によりわだちの除去作業や砂利の補充等を行い、道路の補修作業を随時実施しております。これにより、当初予定がない箇所での作業が発生する場合があり、ご迷惑をおかけしておりますが、ご協力ををお願いいたします。



砂利を補充して凸凹を解消



↑わだちとなった積雪を除去



*協力 里塚中央災害復興委員会